

病害虫発生予察情報 8 月 月 報

平成9年9月17日
東京都病害虫防除所

1 気象概況

7月	気 温						降 水 量		日 照 時 間	
	最 高		最 低		平 均		(mm)		(h)	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年比(%)	本年	年比(%)
上旬	32.4	1.8	22.3	0.7	27.2	1.7	5.0	7.9	81.8	106.1
中旬	27.4	-2.6	20.0	-1.6	23.4	-1.9	12.5	16.2	46.3	62.6
下旬	30.7	1.2	20.8	-0.2	25.2	0.5	61.0	69.6	76.3	101.5
平均	30.1	0.5	21.0	-0.4	25.3	0.2				
合計							78.5	33.2	204.4	90.3

1) 観測地：東京都農業試験場秋川庁舎（あきる野市引田）

2) 平年値：1973 年～1990 年の平均値

3) 平年比：平年値を 100 とした値

◎気 温 ：上旬と下旬は平年より高かったが、中旬は低かった。

◎降 水 量 ：月を通して平年よりかなり少なかった。

◎日 照 時 間 ：中旬は平年に比べ少なかったが、上、下旬は平年並であった。

<天候概況>

上旬は太平洋高気圧に覆われて、平均気温は高く、降水量は少なかった。

中旬はオホーツク海高気圧の影響で曇りや雨の日が多く、平均気温はかなり低かった。

下旬の前半は曇りや雨の日が多かったが、後半はおおむね晴れた。

2 作物生育概況

(1) イ ネ ： 出穂期は平年と比べ6日程早かった。

サツマイモ： 生育は順調であった。

大豆・落花生： 生育は順調であった。

(2) 野菜類

果 菜 類 ナスの生育は順調であった。

葉 菜 類 キャベツ、ブロッコリー等の定植時期は平年並であった。

根 菜 類 播種や生育の遅れが認められた。ダイコン等の播種は平年並であった。

(3) 果 樹

ナ シ 果実肥大は平年並であった。早生～中生品種の収穫期は平年より2～7日早かった。

ク リ 果実肥大は平年並であった。早生品種の収穫期は1週間程度早かった。

カ キ 結果量は平年並からやや少なく、果実肥大は平年並であった。

ブドウ 果粒肥大は平年並からやや良であった。着色は平年並からやや不良であった。収穫期は品種により1週間程度早かった。

(4) 茶 樹

生育は順調であった。

3 病虫害の発生概況

(1) イネの病虫害

いもち病	<やや少>	各地とも発生はやや少なかった。
紋枯病	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ニカメイガ	<やや多>	各地とも発生時期が早く、やや多かった。
ヒメトビウンカ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ツマグロヨコバイ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
セジロウンカ	<やや少>	各地とも発生はやや少なかった。
トビイロウンカ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
イネツトムシ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。

(2) 果樹の病虫害

ナ シ

アブラムシ類 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

ニセナシサビダニ <やや少> 各地とも発生はやや少なかった。

果樹共通

カメムシ類 <やや少> 各地とも発生はやや少なかった。

(3) 茶樹の病虫害

チャハマキ・

コカクモンハマキ <やや少> 各地とも発生はやや少なかった。

チャノホソガ < 少 > 各地とも発生は少なかった。

カンザワハダニ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

(4) 野菜の病害虫

トマト

輪紋病	<局所やや多>	一部地域で発生はやや多かった。
白ぶくれ症	<やや多>	各地とも発生はやや多かった。
オンシツコナジラミ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
マメハモグリバエ	<やや少>	各地とも発生はやや少なかった。
オオタバコガ	< 多 >	各地とも発生は多かった。

ナス

うどんこ病	<やや少>	各地とも発生はやや少なかった。
ハダニ類	<やや多>	各地とも発生はやや多かった。
ワタアブラムシ	<やや多>	各地とも発生はやや多かった。
ミナミキイロ		
アザミウマ	<やや少>	各地とも発生はやや少なかった。
ミカンキイロ		
アザミウマ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ナスノミハムシ	<やや少>	各地とも発生はやや少なかった。
フキノメイガ	< 多 >	各地とも発生は多かった。
ニジュウヤホシ		
テントウ	<やや多>	各地とも発生はやや多かった。
ヒメコガネ	<やや多>	各地とも発生はやや多かった。

キュウリ

ミカンキイロ		
アザミウマ	<やや多>	各地とも発生はやや多かった。

ネギ

黒斑病	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
さび病	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
ネギハモグリバエ	<やや少>	各地とも発生はやや少なかった。
ネギアザミウマ	<やや少>	各地とも発生はやや少なかった。

コマツナ

萎黄病	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
コナガ	<やや少>	各地とも発生はやや少なかった。
ヒラズハナ		
アザミウマ	<やや少>	各地とも発生はやや少なかった。
カブラハバチ	<やや多>	各地とも発生はやや多かった。
キスジノミハムシ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。

スイートコーン

アワノメイガ	< 多 >	各地とも発生は多かった。
--------	-------	--------------

野菜共通

マメハモグリバエ	<やや少>	各地とも発生はやや少なかった。
ワタアブラムシ	<やや多>	サトイモ、オクラ、ナスなどで各地とも発生

はやや多かった。

ハスモンヨトウ	< 並 >	各地のサトイモ、ナスで発生が見られた。
オオタバコガ	< 多 >	トマトのほか、各地のピーマン、ナスなどで発生が多かった。
フキノメイガ	< 多 >	ナスのほか、各地のフキ、インゲン、シシトウ、ピーマンなどで発生が多かった。
ヒメコガネ	< 多 >	各地の各種作物に発生が多かった。
カブラヤガ	< やや多 >	各地の各種作物に発生が多かった。

(5) 花・植木などの病害虫

庭木および街路樹

アメリカシロヒトリ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
チャドクガ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ゴマダラカミキリ	< 局所多 >	都道461号（墨田区）のプラタナスで多発した。

花き類

シクラメン

チャノホコリダニ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
ミカンキイロアザミウマ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。

コスモス

ワタアブラなど

アブラムシ類	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
--------	---------	----------------

テレフォンサービス

0425(25)8407

病害虫の発生予報、発生状況、防除方法をお知らせしています。